— 世界と比較 —

サイバーレジリエンスの意識調査

ウェブルートは日本、アメリカ、イギリス、オーストラリア、ドイツ、イタリア各1000名の会社員を対象に
サイバーレジリエンスに関する調査を実施しました。

サイバーレジリエンスとは？

サイバー攻撃を早期発見することで被害を最小限に抑え、
本来の状態に回復する能力や仕組みのこと

Question 01

あなたの会社はサイバー攻撃を受けた場合、
被害を最小限に止め、業務を早く復旧
（レジリエンス）することができると思いますか？

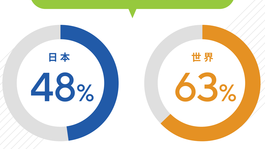
できる

日本は世界と比べて
サイバーレジリエンス能力が低い

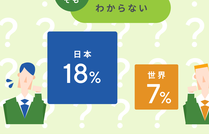
Question 02

サイバーレジリエンスは
重要だと思いますか？

企業にとって最も重要な課題だと思う



そもそもわからない



そもそも日本は世界と比べて
サイバーレジリエンスの重要性の理解も乏しい

Question 03

あなたの会社は、新型コロナウイルスの感染
拡大以降、サイバーセキュリティトレーニングの
実施頻度に変化はありますか？

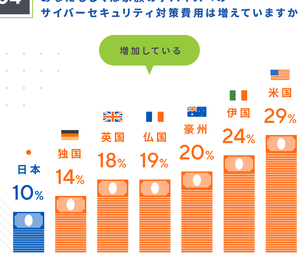
増加した

世界では新型コロナウイルスの感染拡大後
サイバーセキュリティトレーニングの頻度が増した

Question 04

新型コロナウイルスの感染拡大以降、
あなたもしくは家族のデバイスへの
サイバーセキュリティ対策費用は増えていますか？

増加している



世界では法人だけでなく、個人規模でも
費用をかけて対策している人が多い

今回のレポートでは、
新型コロナウイルスの影響で、多くの日本企業が
リモートワークを導入する中、

**企業のセキュリティトレーニングや
セキュリティへの意識が低いことが明らかに。**

日本企業が注目するDX化の中で
最も重要なサイバーレジリエンスの実践含め、

サイバーセキュリティ対策の強化が必要です。

WEBROOT
an opentext company

ウェブルートが提供する脅威プロテクションの詳細はこちら
https://www.webroot.com/jp/ja/home